

会報

No. 146号

令和2年(2020年)

12月1日発行

発行人 越川康行

# シルバーだより

公益社団法人 立川市シルバー人材センター

会員数(令和2年11月30日現在)  
1,516名(男1,110名 女406名)

本部事務局 柴崎町1-17-7  
☎042-527-2204

錦支部 錦町6-15-20

☎042-528-8041

砂川分室 砂川町1-52-17

☎042-534-3222

## 12月は安全就業強調月間です

安全管理推進委員会委員長 保坂 竹正

今年もあと1か月余り、冬の安全就業強調月間の実施時期となりました。

11月中旬時点で、今年度の事故件数が14件、昨年の同時期と比べると4件増加しています。内訳は、傷害事故は10件、賠償事故は1件、その他の事故が3件となっています。傷害事故では、半数が就業中や行き帰りでの転倒事故それも自転車利用時の転倒がほとんどとなっており、長期の休業を余儀なくされる事故も発生しています。



今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止による休業もあり、都内のセンター全体では就業中の傷害事故は減少していますが、自宅と職場の往復経路特に自宅への帰途中の事故は増加しています。

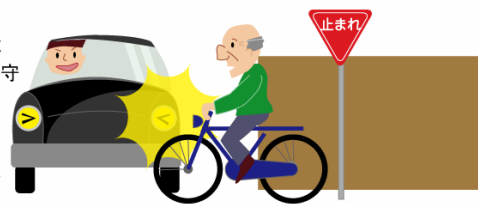
「少し待つ 心のゆとりが事故防ぐ」  
「あなどるな 基本動作と安全確認」

これからの季節は、早めのライト点灯など「事故に遭わない」対策をしつかり行い、一層の交通安全・安全就業に努めていただきます。

月間中は、例年どおり委員が各職場を巡回し、職場の安全就業の確認と交通事故防止の取り組みへの協力、新型コロナウイルス・インフルエンザ感染防止などを呼びかけることとしております。お互いに注意しあい、声を掛け合い、ルール・マナーを守り、「月間事故0」達成の意識を常に持ち、穏やかな新年を迎えましょう！  
皆様の協力をお願いいたします。

自転車に乗るときはルールを厳守しましょう。

キキー



## 冬季の健康管理は安全就業の基本です

冬季は、朝夕・屋内外の寒暖差により、風邪やインフルエンザ、血圧などの健康管理にいつも以上に注意が必要となります。また、新型コロナウイルス感染防止にも細心の注意を払わなければなりません。常日頃から不要不急な外出を控

えたり、飛沫感染を防ぐためのマスクの着用、手指の消毒、定期的な換気、室内の適度な湿度維持などコロナ禍での自身や家族の健康管理に努めましょう。



昨年に続き「月間事故0」達成にご協力をお願いいたします。

交通安全講習会開催報告

10月28日(水)、女性総合センター・アイムホールにて、「交通安全講習会」が開催されました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で会場の利用人数が半数に抑えられていることから、講習会参加者を各職群班を中心に60名程度にしての開催が企画され、当日は64名の会員と委員の皆様にご参加いただきました。

今回は、講師に立川警察署交通課交通総務係主任をお迎えし、ドライブレコーダーでの事故実態と自転車安全利用、交通規則の順守、自転車走行中のルールやマナーなどをわかりやすく説明していただきました。また、講話後には、保坂安全管理推進委員会委員長から当センターの事故状況と安全就業についての話もあり、事故防止への注意喚起も行われました。

今年は、新型コロナウイルスによるさまざまな不安と心配を抱えながらの生活と就業が続いています。そうしたなかでも交通安全・事故防止は、就業や活動を安定して継続していくために最も重要なことです。常日頃から事故を未然に防ぐ意識を持つ、そのためには交通ルールやマナーを守ることが最善の方策であることを改めて確認していただいた講習会でした。

令和2年度 上半期事故発生状況報告

【傷害事故10件】				
職種・活動内容	事故内容	事故の型	性別	年齢
配布業務班	配布作業中、自転車で走りだそうとした際、バランスを崩し転倒。左側の塀にハンドルを持ったまま左手をぶつけた。	創傷	女性	72
屋外作業班	個人宅で除草作業中、茶毒蛾が木に無数いて、茶毒蛾の毒針毛が服や腕につき、翌日全身にかゆみや湿疹が出て皮膚科で治療した。	湿疹	男性	69
配布業務班	配布作業中、民家のポストへ配布後、階段を1段降りたところ右足をひねった。	捻挫	女性	73
屋外作業班	除草作業中、鎌でつつじの根の新芽や蔓を切る際、鎌が滑り左手小指の腹にあたり楕円形に殺いでしまった。	切傷	男性	71
学校管理班	学校管理業務を終え、職員室前の外の玄関階段3段目を降りた時、右足が滑りよめいて地面に右足小指を打ち付けた。	骨折	男性	72
家事援助サービス班	就業後自転車帰宅中、自宅前ゴミ置き場のそばで自転車操作を誤り転倒。体をゴミ置き場のボールにぶつけた。	脊髄損傷	女性	79
自転車案内整理班	駐輪場で就業中、スタンドの無い自転車を列から移動しようとした際、右腕に無理な力が入り痛めた。	腱断裂	男性	78
自転車案内整理班	就業後自転車帰宅中、南口すずらん通りの薬局前に自転車を停めた後、自転車に乗ろうとしたが後ずさりし転倒。尻もちをつきビルの壁に後頭部を強打し、救急車で搬送された。	脳震盪	男性	74
植木班	植木剪定作業中、植木の剪定で小脚立に乗って作業をしていた。小脚立をロープで固定していなかったため、体重移動の際、バランスを崩し転落。	骨折	男	71
学校管理班	就業後、車道左側を自転車で帰宅途中、前方から逆走の自転車が3台ほど向かってきたので歩道へ乗り上げようとした際、車輪が滑り転倒。壁に頭をぶつけ地面で腕を擦りむいた。	打撲	男	68
【賠償事故・その他の事故 計4件】				
職種・活動内容	事故内容	程度等	性別	年齢
保育園清掃	保育園でトイレ清掃中、便器の奥が汚れていたのでスポンジを入れて磨いた。汚れが落ちたか確認するため水を流した時、持っていたスポンジを手から離し流してしまい配管を詰まらせた。	配管の詰まり	女	80
学校管理班	管理業務終了後、帰宅途中で学校管理業務用の鍵を紛失。13日後に自宅付近で発見した。紛失期間が2週間ほどあるため、複製危機対策のためシリンダーの交換となった。	鍵紛失	男	71
家事援助サービス班	換気扇清掃中、足元にあるIHクッキングヒーターのガラス部分のヒビを大きくしてしまい交換が必要となった。	ガラス割破損	男	69
家事援助サービス班	室内をフローアームップで清掃中、柄のところが手から離してしまい、柄が筆筒の引き出しに当たり1cm程の傷をつけてしまった。	筆筒傷	女	68

見守り活動を訪問しています

現在、事務局では、不定期ではありますが各学校の見守り活動をお訪ねしています。これまでに事務局長や担当職員が、第六小・第一小・上砂川小・第七小に伺いました。なかには10月からスタートした活動体験日に参加された会員もいらつしやいました。

新型コロナウイルス感染症の増大が続く不安の中ではありますが、マスクを着用しての会員の皆さんの参加協力に対し心より御礼申し上げます。これからも各学校の見守り活動をお訪ねする予定です。よろしくお願ひします。



第7小見守りの皆さん



上砂川小見守りの皆さん



令和3年度安全標語を募集します。詳しくは配付した案内チラシをご覧ください。

## 上半期の運営状況

上半期の事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言発出とそれに伴う公共施設の利用休止や商業施設の休業などが実施されたことにより、当センター会員の就業にも多大な影響が及び、400名近い会員が就業休止や就業時間の短縮による配分金収入が減額となりました。また、外出自粛や3密回避の影響で入会説明会、通学路安全見守り活動の休止など組織活動や普及啓発活動も実施できない事態となりました。

緊急事態宣言が解除された以降は、事業もほぼ通常どおりとなりましたが、葬祭事業はコロナ禍において規模の一層の縮小、生花や食事などの葬祭関連商品の取扱量の大幅減が続いております。上半期のセンターの契約金額は3億9,565万余円と前年度比5.1%の減額となり、就業実人員や就業率も前年度を下回っている状況です。

会員数も年度当初とほぼ変わらない状況であり、また清掃や除草・

令和2年度上半期 会員登録・就業状況及び契約金額状況										
会員登録状況								単位：人		
	会員数	性別		年齢状況						
		男性	女性	～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～		
今期状況	1,502	1,102	400	53	249	517	424	259		
前期状況	1,536	1,121	415	60	292	506	439	239		
同期比	▲ 34	▲ 19	▲ 15	▲ 7	▲ 43	11	▲ 15	20		
年度末比	1	3	▲ 2	▲ 1	▲ 22	15	▲ 8	17		
就業会員数				単位：人					会員就業率	単位：% (同期比はポイント)
	合計	性別		今期状況	前期状況	同期比	合計	性別		
		男性	女性					男性	女性	
今期状況	1,069	804	265	71.1	72.9	66.2				
前期状況	1,118	816	302	72.7	72.7	72.7				
同期比	▲ 49	▲ 12	▲ 37	▲ 1.6	0.2	▲ 6.5				
契約金額状況								単位：円		
	合計	技術群 (パソコン保守など)	技能群 (植木剪定、リサイクル等)	事務整理群 (受付、選挙案内等)	管理群 (施設・駐車場管理等)	折衝外交群 (広報等の配布等)	一般作業群 (清掃、除草等)	サービス群 (家事援助、葬祭事業等)		
今期実績	395,654,738	17,666,796	28,927,261	5,994,325	172,344,873	20,399,079	100,615,851	49,706,553		
前期実績	469,101,007	22,196,697	31,576,494	9,357,808	193,877,449	18,036,879	117,257,613	76,798,067		
同期比	▲ 73,446,269	▲ 4,529,901	▲ 2,649,233	▲ 3,363,483	▲ 21,532,576	2,362,200	▲ 16,641,762	▲ 27,091,514		

現在、事務局では、働く方を募集している職種があります。当センターのホームページにも掲載していますが、特に欠員が長期になっているのは屋外・屋内の清掃作業です。皆さんのお知り合いや近隣の方の中で清掃や除草・植木剪定などの仕事で働きたいという方がいらっしゃいましたら、是非一度、入会説明会に出席していただくようお願いがください。また、未就業の会員さんの中で清掃や除草・植木剪定の仕事で就業したい方は、本部事務局へご相談ください。お待ちしております。

### 働く方を募集している 職種のご紹介

植木剪定、一部の管理職種での人手不足や欠員状況も依然として解消されない状況です。下半期も新型コロナウイルス感染症拡大の影響は継続しており、令和2年度事業計画に掲げた課題にも十分に取組めない状況でもあります。さまざまな不安や制約があるなかではありますが、センター事業の安定と拡大のため「会員増強」は最優先の課題です。引き続き皆様のご協力とご支援をお願いいたします。

会員増強のために、地域の方・お知り合いへの声がけにご協力を！

### お知らせコーナー

#### 就業報告書に関するお願い

毎月の就業報告書ですが、作業終了後または当月終了後にてできるだけ早く事務局にご提出ください。月によっては連休等で報告書の処理期間が短くなっております。就業会員皆様のご協力をよろしくお願ひします。

また、就業報告書を郵送される方は、必ず仕事の担当部署にお願いいたします。

#### 総合相談窓口のお知らせ

総合相談窓口では、会員の皆様からの就業などいろいろな相談に応じる「総合相談日」を毎月1回開設しています。日程は左記のとおりです。相談希望の方は、事前にご予約ください。なお、1月・3には、砂川分室でも開催しています。

記

1月20日、2月3日、  
3月10日  
いずれも水曜日、午前9時30

分から午前11時30分まで。  
相談時間は30分。  
相談申込先  
本部事務局総務係  
527-2204

#### 入会説明会の開催

当センターへの入会登録希望者対象の「入会説明会」を毎月2回(奇数月は3回)開催しています。会員皆様のご近所・お知り合いの方で、シルバー人材センターへの会員登録をお考えの方や、事業の内容を知りたいという方がいらっしゃいましたら、入会説明会に出席してみようご案内ください。

なお、入会説明会には、皆様ご承知のとおり事前予約が必要です。参加希望の方には、本部事務局 042-527-2204へ連絡するようお願いください。

#### 配分金振込日の予定

これからの配分金の振込日は次のとおりです。

11月分 12月18日(金)  
12月分 1月20日(水)

#### 会費納入のお願い

センター及び会員互助会会費は、就業・未就業に関わらず、会員として登録している間は年度ごとに納めていただくことになっております。

当年度の会費は規程により毎年度3月末日までに納入することとなっております。令和2年度のセンター及び会員互助会会費を本部事務局及び砂川分室にて受け付けております。また、昨年度の会費も納めていただけていない場合は、2年度分の会費を納めていただきますようよろしくお願いいたします。2月には会費未納の方へ改めてご案内させていただきます。

なお、退会したい方は、お手許の会員証を本部事務局もしくは砂川分室に持参または郵送してください。

1月分 2月19日(金)  
2月分 3月19日(金)

#### 訃報 (敬称略)

謹んでお悔やみ申し上げます。  
若菜町第1班 富山清二  
一番町・西砂町第2班 小澤博志

#### 編集後記

コロナ禍の3000キャンペーンなど経済活動も進むなか、新規感染者が増加しており、再び外出自粛や時短営業などが呼びかけられています。立川市も200人を超える感染者がでており、一層の予防策を心がけなければならぬ状況です。

センターの年度前半は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会員の皆様にはさまざまなお苦勞をおかけし、感染予防などご協力をいただきました。またご家族の皆様には不安を感じられた方もいらっしゃったと思います。

今後も、感染予防とともに安全就業や事業の維持・拡大、会員増強、地域貢献活動などで皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

新しい年を迎えるまで、1ヶ月を切りました。いろいろな不安を抱えながらではありますが、ご家族と健やかに新年を迎えられることをお祈り申し上げます。



(事務局)